

メタバースを用いた LGBTQ の自助会に参加された方

およびそのご家族の方へ

—「メタバースを用いた LGBTQ ユースの支援」へご協力をお願い—

研究機関名およびその長の氏名：岡山大学病院 前田 嘉信

研究責任者：岡山大学 学術研究院医歯薬学域 医療情報化診療支援技術開発講座 長谷井 嬢

1) 研究の背景および目的

近年、性的マイノリティ（LGBTQ）の方々への社会的な理解は進んできていますが、特に若い世代は、今でも深刻な問題を抱えています。日本では、LGBTQ の若者は、学校や家庭、地域で自分のことを話すのが難しく、周りの無理解や偏見から、とてもつらい思いをすることが少なくありません。実際に、調査では、LGBTQ の若者の約 3 分の 2 が自殺を考えたことがあり、ゲイの男性の 14% が実際に自殺を試みたことがあるという、大変深刻な状況です。

なぜこのような状況になっているのでしょうか？それには、いくつかの理由があります。

- **学校での教育：**学校では、多様性についての理解が十分に教えられていないため、自分のセクシュアリティやジェンダーについて肯定的に考えられないまま大人になる若者が多いのです。
- **支援へのアクセス：**特に地方に住む LGBTQ の若者は、支援団体や相談できる場所が少なく、必要な情報や助けを得にくい状況が続いています。
- **家庭環境：**家庭内で理解が得られなかったり、いじめや差別があったりすることで、誰にも相談できずに一人で悩みを抱え続けているケースもたくさんあります。

そこで、最近注目されているのが、「メタバース」という、インターネット上の仮想空間です。メタバースでは、自分の分身である「アバター」を使って、他の人と交流することができます。現実世界とは違う、匿名性の高い空間なので、見た目や声、性別などにとらわれずに、自分がなりたい姿で自分を表現できるのです。

しかし、メタバースが LGBTQ の若者の支援にどれだけ効果があるのか、どんな課題があるのかは、まだよくわかりません。特に、アバターを使って性別や自分を表現することが、心にどのような影響を与えるのか、現実世界と比べてメタバースにはどのような良い点や課題があるのかは、まだ十分に調べられていないのです。

つまり、この研究では、メタバースが LGBTQ の若者にとって、より良い支援の場となり得るのかどうかを、しっかりと調べていこうとしています。

2) 研究対象者

2024 年 1 月 1 日～2030 年 3 月 31 日の間にメタバースの LGBT 自助会に参加の方 200 名を研究対象とします。

3) 研究期間

研究機関の長の許可日～2030 年 4 月 30 日

情報の利用開始予定日：研究機関の長の許可日から 1 週間後

4) 研究方法

この研究は、2024 年 1 月から始まった、メタバースを使った LGBTQ の若者向けの集まり（自助会）を調査するものです。

参加者は、私たちの団体がインターネットや既存のコミュニティを通じて募集しました。研究期間中に 1 回以上自助会に参加し、終わった後のアンケートに答えてくれた方を分析対象としています。対象年齢は 13 歳から 23 歳です。

5) 使用する情報

この研究に使用する情報として、アンケート回答結果(①LGBT 主催団体/自助団体への参加期間、②アバターに使用した性別、③アバターの自己表現度、④現実世界と仮想空間での他者との交流自身度、⑤仮想空間のアクセシビリティ、⑥安心感と安全性、⑦没入感とデバイスによる感覚の違い、⑧仮想空間の居場所としての認識)を用います。また、自己申告による年齢、戸籍上の性別の結果も用いますが、その他、個人情報特定にかかわる項目はありません。あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

6) 情報の保存

この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後 5 年間、岡山大学学術研究院医歯薬学域 医療情報化診療支援技術開発講座内で保存させていただきます。電子情報としてパスワード等で制御されたコンピュータに保存します。

7) 研究資金と利益相反

この研究は特段の費用を要しないため特定の研究資金は用いません。この研究に関して利害関係が想定される企業等で研究責任者や分担者あるいはその家族が活動して収入を得ているようなことはありません。

8) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータは用いずに、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方（ご家族の方等も拒否を申し出ることが出来る場合があります。詳細については下記の連絡先にお問い合わせください。）にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。ただし、すでにデータが解析され、個人を特定できない場合は情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・研究への利用を拒否する場合の連絡先>

岡山大学学術研究院医歯薬学域 医療情報化診療支援技術開発講座

氏名：長谷井 嬢

電話：086-235-7273（平日：10 時 00 分～15 時 00 分）